

二十日会 3月例会を開催しました

令和7年3月5日（水）に山形県山形市にある山形県産業創造支援センター1階多目的ホールにて、二十日会3月例会を開催しました。二十日会とは、山形地区の官公庁等の長が各自の所管業務を通して連絡を密にし、山形地方の諸問題について懇談し併せて相互の親睦を図ることを目的とした会です。二十日会は隔月で開催されており、その幹事は輪番制となっております。今回行われた3月例会は山形森林管理署が幹事を務めさせていただきました。当日はあいにくの空模様での開催となりましたが、出席者の皆様には定刻までにお集まりいただき、予定通りに会を開催できましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。

会は次第に沿って順調に進行し、情報交換の場面では山形森林管理署 添谷署長より「令和6年度 東北森林管理局の取組」をご説明させていただきました。東北森林管理局管内の国有林野の現状や取組、特に山形県内での取組としては、蔵王のオオシラビソ林再生、庄内海岸防災林の保全、東北農林専門職大学への協力等の取組をご説明させていただきました。普段の業務ではあまり国有林野に関わることがない方もいらっしゃいましたので、今回の会で国有林野事業の理解を深めていただけたことは大変貴重で有意義な機会となりました。

今後も関係機関の皆様との連携を深めながら、国有林野事業の運営に努めて参ります。



(写真：山形森林管理署の事業紹介)